

事業所における自己評価結果 (児童発達支援・公表)

別紙3

公表: 令和 4年 1月31日(月)

事業所名 多機能型事業所 ひまわり

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1	1	
	②	職員の配置数は適切であるか	2	6		<ul style="list-style-type: none"> ・人員としてはいるが日によって安定しない ・勤務表上は配置されているが、突発的な休みの為に急な担当変更や個別療育でも個別の対応が出来ない事があった。また、担当についても保護者から指摘があった ・時々足りないと感じる時がある ・適切に職員を配置している
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	2	1	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	2	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋以外は夏暑く、冬寒い(廊下及びトイレ) ・廊下やトイレの空調が無い為、部屋との温度差をとて感じた ・トイレの環境は暗く寒く心地よく過ごせる環境ではない ・掃除が行き届かない場所がある
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	3		
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の意向や評価を基に、職員同士で話し合い、業務改善に繋げている
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1		
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	2	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	3		<ul style="list-style-type: none"> ・研修を通じて、業務の質の向上に向けての機会が設けられている ・コロナ感染症の為、研修は減っている
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと保護者のニーズを理解した上で分析し、計画書を作成している ・子供と保護者と面接、話を聞き取り作成している
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントツールを使用している
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	3		

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・支援内容を理解した上で、子供に合わせた支援を行っている ・支援計画に基づいて課題を決め支援している
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ひまわり会議を利用して立案している
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1		
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	7	1		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> ・朝の申し送りで、活動内容を確認すると共に役割(担当)を確認している ・行事等では打ち合わせを行っている
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8			<ul style="list-style-type: none"> ・活動後、子供の様子や気になる点などの振り返りを行っている ・グループ療育後、振り返りを行い、次回の療育に活かしている
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			<ul style="list-style-type: none"> ・担当になった子の記録を毎日とり、支援の検証、改善につなげている ・療育後は記録を取っている
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	1		<ul style="list-style-type: none"> ・担当職員により、支援計画の見直しが行われている
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1		
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	1		<ul style="list-style-type: none"> ・担当職員が参加している
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1	4		<ul style="list-style-type: none"> ・医ケア児を受け入れていない
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			5	<ul style="list-style-type: none"> ・医ケア児を受け入れていない
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	1		<ul style="list-style-type: none"> ・気になる児童がいた場合、連絡を取り情報共有を行っている
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	1		
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	4		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡を取り合い、助言や研修を受けている
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			5	3

	⑳	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	3	1	
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			・その日の様子を保護者に伝えると共に保護者からの話も聞き、共通理解に繋げている ・療育後は状況を伝え、家庭での様子も聞いている
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	5	1	・児童のみでは無く、家族への助言も行っている、
保護者への説明責任等	㉓	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	2		
	㉔	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7	1		
	㉕	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1		・保護者からの相談を聞き、必要に応じて助言や支援を行っている
	㉖	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	1		・1回/月ひまわりサロンを開催している ・ひまわりサロンを開き、父母や保護者同士の悩みを相談出来るような機会を設けている ・父母の会「ひまわり」を開催している
	㉗	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1		・保護者からの相談を聞き、必要に応じて助言や支援を行っている ・苦情はまだないが、今後そう言った場面に遭遇した際、迅速に対応していきたいと思う ・意見があった場合は迅速に対応している
	㉘	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			・日々の活動やイベントがあった際、分かりやすくまとめ、情報を伝えている ・すぎのこだより・ひまわりだよりを発行している
	㉙	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8			
	㉚	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			
	㉛	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	3	・新型コロナの影響で行えていない ・コロナの影響もあり、地域の方を招く行事を行えなかった
	非常時等の対応	㉜	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	3	
㉝		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	1		・月に1回避難訓練を行い、非常災害があった時スムーズに対応出来るよう努めている ・毎月、地震・火災訓練を実施
㉞		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8			・記録を基に、服薬や副作用を理解し支援を行っている
	㉟	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	7		・おやつ等の提供はしていないが、事前にアレルギーの有無を確認している ・食物アレルギーの有無を理解しきれていない為、対応が難しい

④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	2		・ヒヤリハットを基に、これからの注意点を共有している
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	4		・虐待防止の為、気になる子がいた際、話し合いで対応を相談している ・アンケートや研修を行い、防止に努めている
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	3		・保護者・職員同士で話し合い、支援計画を立て、その中で記載している

【考察】

- ・職員配置に関しては、突発的な休みに対応出来るように、サポート職員の配置等を検討していきます。
- ・ハード面に関しては、各部屋以外に冷暖房完備が無い為、今後必要な物を検討し対策をしていきたいと思えます。
- ・緊急時対応マニュアルや感染症対応マニュアル等、策定してあっても保護者に対して開示出来ていない部分がある為、今後はファイルにまとめて閲覧出来るようにします。
- ・今後も子供達や保護者に寄り添った支援が出来るように、職員間での情報共有に努め支援を行っていきます。

回答数 8/10(項目により無回答有)

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。